

Contents

I 中級上	B
1 標準日本語 第1課	C
1.1 文法	C
1.1.1 使役态1	C
1.1.2 使役态2	D
1.1.3 「間に」表动作进行的时间点	D
1.1.4 「間」表动作进行的时间段	D

Part

I

中级上

1

標準日本語 第1課

摘要：無し

1.1 文法

1.1.1 使役态 1

甲は 乙を … (さ) せます

表示甲让/使/叫乙做某事。甲是动作的发动者，乙是动作的执行者。这种句型里多用**自动词**。

例句

- 先生は 子供たちを 走らせました。(老师让孩子们跑步)
- 純子さんは 犬を 散歩させます。(纯子让狗散步)
- 田中さんは 純子さんを 学校に 行かせました。

除了使用「を」来提示乙以外，有时也可以使用「に」：

甲は 乙に … (さ) せます

使用「を」与「に」的区别在于：

「を」强调甲强制乙去做某事。

「に」的意思是甲允许/让乙去做某事，表达许可/同意的意思。

例句

- 母は 子供に 外で 遊ばせます。(母亲允许孩子们在外面玩)
- 母は 子供に 外で 遊ばせません。(母亲不允许孩子们在外面玩)
- 先生は 子供たちを 走らせました。(老师让孩子们跑步)
- 先生は 子供たちに 走らせました。(老师允许孩子们跑步)

1.1.2 使役态 2

甲は 乙に 丙を …(さ) せます

表示甲让/使/叫乙做某事。甲是动作的发动者，乙是动作的执行者。

这种句型里一般使用他动词。由于存在宾语，需要使用「を」来提示丙，则乙必须使用「に」来提示。

例句

- お母さんは 純子さんに 部屋を 掃除させます。
- 先生は 子供たちに 宿題を させました。
- 先生は わたしに 漢字を 書かせました。

1.1.3 「間に」表动作进行的时间点

…(の) 間に、～

表示在某个大时间段内的某个小时间点（段），发生了某个动作。在前句大时间段的部分时间内，发生了后句的动作。

「間」可以视为名词，其接续方式与名词一致。

例句

- わたしが 昼ご飯を 食べている間に、友達が 来ました。
我吃午饭的一大段时间内，朋友来了这个动作发生在这段时间的某个时间点上。
- わたしが テレビを 見ている間に、母が 部屋を 掃除しました。
我看电视的一大段时间内，妈妈打扫了房间这个动作发生在这段时间的某个时间段内。
- 夏休みの間に 東京へ 行きたいです。

1.1.4 「間」表动作进行的时间段

…(の) 間、～

表示在某个时间段内，发生了某个动作。前句的时间段内，后句的动作一直在进行。

前句动作持续多久，后句就进行多久。

例句

- わたしが 昼ご飯を 食べている間、友達は 待っていました。
我吃午饭的时候，朋友一直在等我。
- わたしが テレビを 見ている間、母は 部屋を 掃除しました。
我看电视的时候，妈妈打扫了房间。（一直在打扫）
- 夏休みの間、毎日 泳ぎます。

「間に」与「間」产生区别的根源是「に」。

「に」表示在某个时间点上发生了某个动作，因此「間に」强调的是时间点，动作在时间点上进行；而「間」没有「に」，动作在时间段内进行。